



【今日は何日?】

今回の認知症の人への対応の仕方は、「見当識障害」についてお話をしていきたいと思います。見当識障害とは、時間や場所、人物を認識・理解する能力が低下する状態のことを言います。

認知症の人が、「今日は何日」と何度も聞いてくることがあります。これは、何日かを知りたいというよりも、今がいつで、ここがどこなのかが不安だということの裏返しであり、だからこそ繰り返して聞いてくるのです。

その時につっけんどんな受け答えをすると悲しい思いをさせてしまいます。だからと言って、介護する側も余裕のある時ばかりではありません。

こういう場合に具体的にどういう対応をすればいいのでしょうか?

対応の一例としては、決まったところに大きな日めくりカレンダーを掛けておくというのはいかがでしょうか。そして、訴えがあった時は、一緒にその前に行き「ああ、今日は×日なのね。」と一緒に納得し、安心してもらえるように対応するのがいいのではないのでしょうか。

考える視点としては、同じ立場になり、不安を取り除く事が大切になります。



※介護についてお困りのことがあれば、九十九園までご連絡ください。